

患者氏名

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	月日 (入院日/手術前日)	月日 (手術当日)	月日 (術後1日目/退院)
達成目標	入院の目的が理解できる 入院時の説明が理解できる	手術後の安静を守ることができる 感染予防策を行うことができる	心理・社会面に問題がない 退院指導が理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	入院時、内服しているお薬の確認をします 抗血栓薬(血液を固まりにくくする薬)を内服している場合は、中止しますのでお知らせください イソジンガーグルでの口腔ケアを開始します 毎朝、病棟の処置室で診察があります	<手術前> 手術の前に、手術着に着替えます 手術が2番目以降の場合、9時頃から点滴が開始となります 朝の内服薬は、医師が指示したものを内服します 必要時、弾性ストッキングを履きます 手術前に口腔ケア(イソジンうがい)を行って下さい <手術後> 病室に戻ったら、酸素マスク、心電図をつけます 傷の痛みが強い場合は坐薬や点滴などの痛み止めを使用します 抗生物質の点滴を1日2回(手術中・夜)行います 持続点滴は継続します	朝、医師の指示に従って酸素吸入や心電図を終了し、着替えをします 弾性ストッキングを履いている場合は、歩行開始後に脱ぎます 医師の診察後、持続点滴が終了します 朝から抗生物質の薬(フロモックス)と、痺れ予防の薬(メチコパール)が開始となります 
検査	外来で採血や肺機能検査、胸部レントゲン検査を受けていない場合は、入院時に行います 輸血用の採血を行います		
活動・安静度	制限はありません	手術後は、ベッド上安静となります	歩行可能となります 最初の歩行は看護師が付き添います
食事	夕食までは制限はありません 麻酔科医師の指示に沿って、絶食や水分制限を行います	1日絶食です	朝から高3分粥食が開始になります
清潔	制限はありません	入浴はできません	熱がなければ入浴可です
排泄	制限はありません	状態に応じて、尿の管が入ります 尿の管がない場合は、医師の許可が出るまではベッド上で尿器を使用して排泄します	制限はありません
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	入院後は、病棟内をご案内し、入院生活について説明します 手術のオリエンテーションを行い、手術当日や翌日以降の説明をし、術前の準備を致します 口腔ケアの方法は、別紙で説明します 必要時は、弾性ストッキングのサイズを測定し準備します 医師から手術についての説明があります		看護師から、退院指導があります 